

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2023年8月15日
株式会社コスモ・スペース

第66回 オールスター競輪 G I のスペシャル PV を制作 企画制作から撮影・仕上げに至るまでをワンストップサービスで担当

株式会社コスモ・スペース(代表取締役社長:市川 精也、以下 当社)は、2023年8月15日(火)から同20日(日)までナイター開催される第66回 オールスター競輪 G I のスペシャル PV を作成いたしました。本スペシャル PV は7月15日より、競輪専門 TV <スピードチャンネル> や、電車内ビジョン <トレインチャンネル>、WebCM として放送、配信されています。



【企画制作・制作背景】

『オールスター競輪』は G I レースの中でも特別な位置付けがなされている大会です。その大きな特徴は、ファン投票によって出走選手が選ばれるという点です。つまり、通常の大会と比べてより一層、ファンの期待・応援がレースに影響を与える大会といえます。

今回の企画では、競輪レースに影響を与える要因の一つである <バンクに吹く風> に注目しました。レースの結果を占う風と、ファンの期待・応援。その二つを比喻として重ね、ファンの女性がこれから始まるレースへ静かに思いを馳せます。

やがて競輪場に夜が訪れると、ナイター開催であるオールスター競輪の情景が、ファンに印象深い鐘(ジャン)の音と共に広がります。そんなレースへの熱狂・期待、ファンの歓声こそがレースに挑む選手の力になるという意味を込めて『ファンの声援が選手たちの“追い風”になれ』というメッセージを掲げ『オールスター競輪』開幕への期待感を高めるスペシャル PV を企画制作しました。

【Director's Note】

実は私自身も、高校生の頃に自転車競技部に所属していました（※競輪のようなトラック競技ではなく、ロード競技の方ですが）。向かい風が強いと本当にしんどいというのは身をもって経験していたので、冒頭の『競輪とはバンクに吹く風との戦いだ』というセリフは、かなり早くに生まれました。

そこからは、“風”というものをキーにしながら、視聴者＝ファンが共感できる映像・シナリオを組み立てて行きました。その意味では特に、前半で無人の競輪場を映していくシーンは、ファンにとって聖地とも言える西武園の姿を捉えていく重要なシーンでした。そのため、このシーンでは弊社の撮影部と入念にイメージの共有を図りながら、フィックスの短いカットながらもファンの心に刺さるような構図・カラーグレーディングを目指しました。

（文 監督：八久保 貴嗣）

当社は、技術力とクリエイティブ力を併せ持つ 総合映像制作プロダクションの強みを活かし、本スペシャル PV の企画制作から撮影・仕上げに至るまで、全工程をワンストップサービスで提供。お客様の細かなニーズにお応えすると共に、このイベントにかけるお客様の想いを途切れさせることなく作品に注ぎ込みます。

【スタッフ】

プロデューサー：榎本 博和

アシスタントプロデューサー：久門 実由

監督：八久保 貴嗣

制作進行：上田 響子

制作担当：松里 尚幸

撮影コーディネーター：仲野 千鶴

撮影：吉田 貴彦

撮影助手チーフ：森 真生

撮影サード：進藤 咲智

音声：西野 楓樹

CG：富永 幸佑

MIX：竹村 信哉

<本件／取材に関するお問合せ先>

株式会社コスモ・スペース コンテンツビジネス本部

担当：榎本 博和

URL：<https://www.cosmospace.co.jp/>

CONTACT：<https://www.cosmospace.co.jp/contact/>

TEL：03-5212-5601 FAX：03-3237-1256